

ヒストガイド ワイヤガイド生検鉗子

再使用禁止

JUEF0141

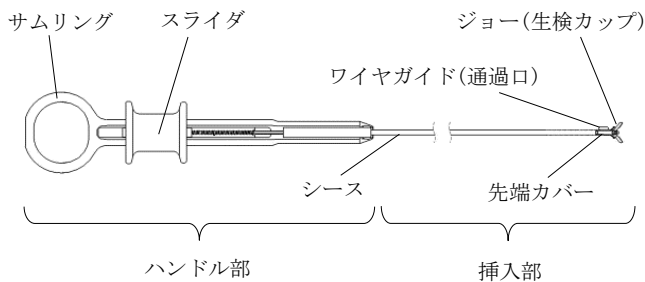
【禁忌・禁止】

使用方法

- ・再使用禁止
- ・膀胱で使用しないこと。[膀胱の危険があるため]

【形状・構造及び原理等】

1. 形状



2. 材料及び寸法

[材料] ステンレス鋼、ABS樹脂

[寸法] 有効長：2300mm

挿入部最大径：3.5mm

ジョーの開閉幅：8mm

推奨するガイドワイヤの径：0.89mm

3. 原理

本品の先端のワイヤガイド(通過口)にガイドワイヤを通し、ガイドワイヤに沿って本品を目的部位へ到達させる。サムリングに対してスライダを手元側にスライドさせることにより先端のジョーを閉じ、組織を把持する。

【使用目的又は効果】

本品は、内視鏡の手技により、目的部位の組織標本の把持、回収を行う鉗子である。

【使用方法等】

〔使用前〕

1. 生検鉗子が内視鏡の内側チャンネル(最小4.2mm)と適合していることを確認する。
2. 本品をパッケージから取り出し、損傷がないことを確認する。シースの巻きを解き、ジョーに予め取付けられているスポンジを慎重に取り除き、スライダを動かしてジョーが正常に開閉することを確認する。
3. シースの巻きを解いたら、ジョーがシース内に完全に引き込まれるまで、スライダを引く。
4. これで本品が内視鏡の鉗子口へ挿入可能な状態となる。

〔使用方法〕

1. 目標物を内視鏡的に確認後、ガイドワイヤを先端カバーに取付けられている、ワイヤガイド(通過口)に挿入する。
2. ガイドワイヤの上に鉗子をスライドさせる。
3. ジョーを閉じた状態で本品を内視鏡の鉗子チャンネルへ挿入し、本品の先端やシースの先端を内視鏡で確認できるまで、鉗子チャンネル内を少しずつ進める。
4. 目標物を少し過ぎるところまで本品のシース先端を進めた後、スライダを止まるまで動かしてジョーを展開する。ジョーが完全に展開していることを内視鏡で確認する。
5. 目標物を内視鏡で視認したら、必要に応じて手元側をゆっくりと回転させてジョーが目標物を捕捉しやすいように向きを調整する。捕捉できるまで目標物の周囲でジョーの位置を調整し、その後スライダを引いてジョーで目標物を把持する。
6. 目標物を捕捉後、内視鏡の視界を妨げずにジョーが内視鏡的に観察され続けるよう、内視鏡に向かって戻る方向にシースを

引き込む。抜管中に目標物を失わないように、抜管中も内視鏡的に観察しつづけることが臨牀的に望ましい。

7. 内視鏡と本品を抜去後、スライダを操作してジョーを開き、回収した目標物を取り出す。
8. 内視鏡的な回収が完了後、本品を内視鏡から抜去する。
9. 施設のガイドラインに従い、病理検査用の容器にジョーから組織を移す。ハンドルを操作しながら組織を除去する際、滅菌食塩水で本品のジョーを濯いでもよい。

【使用上の注意】

〔重要な基本的注意〕

- ・以下のような行為は本品が適切に機能しない原因となりうる。
- (1) 本品を内視鏡の鉗子口に無理に押し込まないこと。
- (2) 内視鏡湾曲部への挿入中に抵抗を感じた場合は、無理なく挿入できるように内視鏡のアングルを出来るだけ真直ぐに戻すこと。(無理に挿入すると、内視鏡又は本品を破損する恐れがある。)
- (3) 過度な力でジョーを開閉しないように注意すること。
- (4) 本品の挿入及び抜去は、必ずジョーを閉じた状態でゆっくりと行うこと。(内視鏡又は本品を破損する恐れがある。)
- (5) 内視鏡の視野が確保されていない状態で、本品を内視鏡に挿入しないこと。内視鏡の視野内又はX線透視下で本品先端部が確認できていない状態で、本品の操作をしないこと。
- (6) 本品を体腔内組織に強く押し付けけないこと。(穿孔又は、出血の恐れがある。)
- (7) シースのねじれを避けるため、本品を内視鏡に通す際は短いストローク(2～3cm程度ずつ)で進めることを推奨する。

〔不具合・有害事象〕

- (1) 不具合
 - ・本品又は内視鏡の破損
 - ・ジョーの開閉不良
 - ・本品のねじれ、スライド不良
- (2) 有害事象
 - ・膀胱
 - ・穿孔
 - ・出血
 - ・感染
 - ・発熱
 - ・心臓不整脈
 - ・低血圧

【保管方法及び有効期間等】

〔保管の条件〕

- ・水濡れに注意し、直射日光及び高温多湿を避けて保存すること。

〔有効期間〕

- ・包装の使用期限欄を参照[自己認証による]。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

■製造販売業者

株式会社ジェイエスエス

大阪市中央区道修町 1-6-7 TEL：06-6222-3751

■外国製造業者

ユーエスエンドスコーピーグループ インク

(U. S. Endoscopy Group Inc.)

アメリカ

株式会社ジェイエスエス